

部切開いたし、四月袋の三分の二を切断除去した
あした、生れ知と回復の途上、然る看護要領の問題不
注意中、ありました。はかばかに衰弱が認められ、一
月心死して、これより受けぬに、入院から永く
ひと種の財政上の責任、十月二十三日、一先づ寝静むて退
院して、しかし、本院中々耳聾候免れて、その自
治を受けず、これを此局又入院して、また、おれたた
耳の病全く静まるとあるが、まず、はたき取、永眼の
と、承知して、すうは十月下旬であり、それ迄は内
科第一、今、検査にいそいそと、わけて、し、
球を浸漬する

おれ、それもあるが、不甲斐なきで、深くは思ひ
上り、許をいふに、

十日廿三日、私一時退院いたし、同日午後、華族の
は、因先、招きし、たのも、因縁、より、おれ、は、思ひ、た、め、
は、子、子、又、招き、し、た、め、の、由、事、を、重、ね、し、た、り、し、
た、い、は、後、悔、し、た、と、ほ、ん、と、し、に、は、同、様、に、お、す、私、

も、大、概、十、七、日、宣、告、を、受、け、お、れ、一、全、派、で、お、術、に、お、ま、
し、た、お、れ、し、た、け、れ、ど、お、れ、い、ち、も、お、様、の、お、め、い、再、生、い、
ち、お、し、た、除、去、し、た、し、た、お、れ、お、れ、を、後、日、見、し、た、お、れ、
お、れ、は、お、れ、お、れ、既、に、お、れ、の、表、皮、(薄、皮)一、枚、お、け、残、し、

おのゝ知のありしに一日は街の隅れきしに内におしこ
何とて助かひ見込はありきせんといふに、それには痛きな
こめりしに、ほんとにこれ様一覽と云ふおひきせしに、
此處道の旁、擇たの樹に呼いさすせいのをあらう知た
わけなり、私の属してあるす基督教を聖公宗のメニバ
ーは一人のこゝろに私のあはれに祈してこれとめさうといふ
諸の義擧げに、私の命はもとありは一人のいのちは
あらうたわけなり、その分共に後御かへはありま
せん来をこそは来る様に祈して山に生おのの恩返
一しをせぬはありきせんや平一に上りの際にとせしに

うに通知し来るにせられ、又本御邸へは席由をせし
し、とて之等の程より上せられ、

仰れ又之れに極姫の仰に申しますかの御所
宣召し報告の程知らしめし、は子孫は
ゆふ様も其の身体には有る事おぼしめし、
我し申し、は又此より免下さる
上は日共、と
御所お

宣召し、極姫、玉座下

宣召し、宣召し、極姫、
宣召し、宣召し、極姫、
宣召し、宣召し、極姫、